

# 在宅医療の推進について

2025年以降も住み慣れた横浜で安心して暮らし続けることができるよう、在宅医療を中心に質の高い医療提供体制を構築することを通じて、地域包括ケアシステムの推進に取り組んでいます。最期まで安心して自宅で過ごしたいという市民の気持ちに添えるよう、在宅医療・介護の提供体制を整えるとともに、在宅医療に対する理解の促進を図ります。

## 1. 在宅医療連携拠点の運営

医師会と協力し、在宅医療連携拠点運営の安定を図り、医療機関や地域ケアプラザ・関係団体との連携を強化

- 全国に先駆けて在宅医療連携拠点の整備に着手し、28年5月には、全18区で開設

25年度	西
26年度	鶴見・南・青葉・瀬谷・旭・緑・金沢・港北・中・都筑
27年度	港南・神奈川・保土ヶ谷・栄・磯子・泉
28年度	戸塚

《30年度以降の取組》

- ◎相談内容のデータベース化と分析、活用
- ◎病院と地域との連携強化



## 2. 医療介護連携の強化

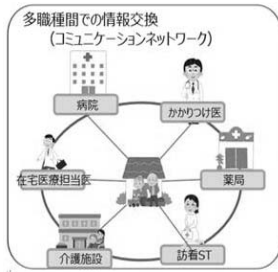
医療介護が必要な場面に応じ、必要な患者情報をスムーズに共有するための仕組みづくり

- ICTを活用した地域医療連携ネットワーク
- ケアマネジャー向け情報共有シート活用
  - \*医療機関向け研修：43病院 151人参加
  - \*ケアマネジャー向け研修：268人参加
  - \*PR（病院、地域の勉強会等）：約850人
- 多職種によるチーム医療推進のための人材育成研修（区役所）
  - \*18区実施 19回 1,670人
- 「地域包括ケアシステムの構築に向けた区版指針」に医療介護連携を記載

ICTを活用した地域医療連携ネットワーク

地域における先進的取組をモデル事業として支援

- 磯子区医師会(27年度)
  - ・在宅医療を受ける患者情報を病院・訪問看護・診療所で共有
- 港南区医師会(28年度)
  - ・在宅医療を受ける患者情報の診療所間での共有と連絡ツール
- 鶴見区渋谷在宅クリニック(29年度)
  - ・在宅医療介護現場でのAI/IoTツール活用による支援



《30年度以降の取組》

- ◎ケアマネジャー向け情報共有シートの改訂
- ◎シーン別（看取りなど）情報共有シート導入
- ◎ICTを活用した地域全体のネットワークの構築

## 3. 人材の育成・確保

より多くの医師が在宅医療に取り組めるための体制整備と在宅医療を担う医師の養成

- 在宅医療を担う医師養成研修
  - \*28年度：53人修了 29年度：29人養成中
- 在宅医療バックアップシステムモデル事業
  - \*モデル実施：鶴見区 6件
  - 都筑区 6件
  - 保土ヶ谷区は3月開始
- 新卒等訪問看護師の人材育成プログラム作成
  - \*横浜市立大学と協働してプログラムを作成中

在宅医療バックアップシステムモデル事業（看取りの相互支援体制の構築）

在宅で訪問診療を受けている患者の看取りを医師会が支援することにより、かかりつけ医の負担を軽減し、市内の医師が在宅医療に参加しやすい環境を構築するためのモデル事業

- モデル実施方法
  - ・平日夜間、土・日・祝日について、かかりつけ医に代わって在宅医が待機し（オンコール体制）、必要に応じて看取り等の対応を行う。



《30年度以降の取組》

- ◎在宅医療バックアップシステムモデル事業を3区から5区に拡充
- ☆専門看護師等による訪問看護師の対応力向上
- ◎人材育成プログラムの実施

## 4. 普及・啓発

在宅医療や人生の最終段階に関する医療等についての市民や専門職に向けた普及啓発

- 在宅医療を推進するための市民啓発事業
  - \*第1回：29年10月19日 342人参加
  - 「人生の最終段階をあなたはどこで過ごしますか」
  - \*第2回：30年3月19日（予定）
  - 「人生の最終段階の迎え方」
- 人生の最終段階の医療等に関する検討会
  - \*第1回：29年11月20日
  - \*第2回：30年2月9日
  - \*第3回：30年3月27日（予定）

人生の最終段階の医療等に関する検討会

市民が自らの意思で自身の生き方を選択し、人生の最期まで自分らしく生きることが出来るための啓発と、それを支える人材の育成について検討

- 主な検討内容
  - ・元気な時から、人生の最終段階の医療等についての啓発
  - ・事前意思表示の必要性と内容
  - ・本人に寄り添い、意思決定を支援する人材の育成内容及び方法



《30年度以降の取組》

- ☆市民向け啓発グッズの作成
- ☆地域ケアプラザなど、身近な場所で、市民・患者・専門職による対話できるサロンを開催

## 5. 小児在宅医療の推進

医療的ケア児・者等に対し、ライフステージに応じた在宅生活を支援するため、市医師会の協力も得ながら、子ども青少年局・健康福祉局・医療局・教育委員会事務局の4局で推進

- 医療的ケア児・者が利用可能な医療機関・福祉施設等のデータベース構築
  - \*対応状況についてのアンケート調査を実施中（福祉施設・保育園・幼稚園・学校・訪問看護ステーション等）

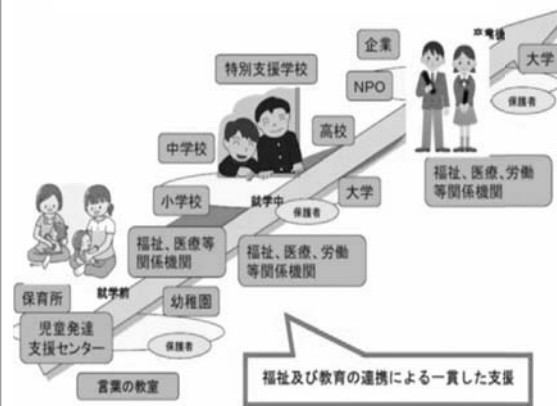
- 小児在宅医療を担う医療従事者のスキルアップ研修等の実施
  - \*30年2月8日：小児在宅医療に関する研修 94人参加

- 庁内会議の開催
  - \*関係4局で月1回開催

《30年度以降の取組》

- ☆サービス利用の「総合的な調整」と「相談・支援」を行うコーディネーターの養成
- ◎小児在宅医療の対応が可能なかかりつけ医や訪問看護ステーションの確保

ライフステージを通した一貫した支援

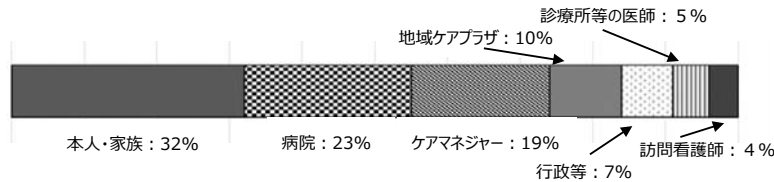


[参考] 在宅医療連携拠点の実績等

(1) 相談・支援

在宅介護を担うケアマネジャーなどに対する相談・支援等を実施しています。

- 相談者数：2,892人
- 相談者内訳：
  - ①本人・家族：32%
  - ②病院：23%
  - ③ケアマネジャー：19%



(2) 在宅医の支援、緊急一時入院への協力体制の整備

医師間の支え合いネットワーク構築や、かかりつけ医向け研修等により、在宅医を支援しています。また、地域病院と協定を締結し、患者急変時に備え、在宅医・関係職種・本人と地域病院とのスムーズな連携を構築しています。

- かかりつけ医向け研修：17回 626人参加
- 緊急一時入院の医療機関連携：84病院

【在宅患者の緊急一時入院の理由】

- ・誤嚥性肺炎や脱水によるもの
- ・尿路感染症によるもの
- ・胃ろうの交換 など

(3) 多職種連携・事例検討会

在宅医療・介護関係者の連携を深め、効率的で質の高い地域ケアの提供体制を構築しています。

- 多職種連携会議：112回 4,174人参加
- 事例検討会議：154回 4,763人参加

【主な事例】

- ・在宅患者における内科と歯科医との連携について
- ・認知症の診断のある独居の女性高齢者への支援
- ・内服コントロールの困難な事例
- ・受診を拒否する事例
- ・肺がんの末期患者への在宅看取りについて

(4) 市民啓発

在宅医療に関する市民向けの講演会等を実施しています。

- 講演会、講座等の開催：34回 2,728人参加

【主な講演テーマ】

- ・「がん・認知症 死ぬまでハッピー」 (港南区)
- ・人生最後の迎え方 (旭区)
- ・専門職が教える在宅医療のき・ほ・ん (港北区)
- ・家で看取るといふこと (緑区)

緑区「医療と介護について語るラカフェ」



- 専門職にとどまらず、市民からも安心して医療の相談ができる場として認知
- 病院との連携により、スムーズな入院が確保され、在宅医の負担が軽減
- 市民啓発は、「拠点のPR」から「人生の最終段階の過ごし方」や「在宅医療での看取り」にシフト

\*資料中の29年度実績は4月～12月のものです。

区	開設日	人口	75歳以上人口 (割合:%)	要介護 認定者 (人)	相談者数		相談者内訳						
					新規	継続	本人・家族	病院	ケアマネ	ケアプラ	行政等	医師	訪問看護師
鶴見区	平成27年1月5日	287,451	26,769 (9.3)	11,392	354	35	301	36	19	26	3	7	2
神奈川区	平成27年9月1日	240,224	24,586 (10.2)	9,921	85	2	4	40	15	6	5	8	9
西区	平成25年11月1日	98,646	9,476 (9.6)	3,944	126	14	29	48	27	11	14	9	2
中区	平成27年1月28日	149,095	15,411 (10.3)	7,132	122	13	32	38	32	8	11	12	2
南区	平成27年1月5日	194,752	24,576 (12.6)	10,461	116	38	51	63	14	5	5	5	8
港南区	平成27年4月27日	214,519	28,336 (13.2)	10,098	136	9	29	60	38	3	6	7	2
保土ヶ谷区	平成27年10月1日	206,621	26,617 (12.9)	9,927	231	20	59	46	61	38	21	10	16
旭区	平成27年1月13日	246,517	36,407 (14.8)	12,987	180	57	62	85	36	21	17	9	8
磯子区	平成27年11月16日	166,420	21,662 (13.0)	8,205	103	2	21	34	20	14	8	3	5
金沢区	平成27年1月21日	200,850	25,744 (12.8)	9,709	86	20	34	17	38	9	15	1	1
港北区	平成27年1月26日	346,922	31,604 (9.1)	12,289	204	12	47	35	62	29	10	16	8
緑区	平成27年1月19日	181,165	20,562 (11.3)	6,976	75	47	35	27	11	17	5	21	6
青葉区	平成27年1月5日	310,499	29,387 (9.5)	10,676	146	0	30	24	35	32	10	11	4
都筑区	平成27年1月28日	212,170	17,189 (8.1)	6,210	81	7	22	9	13	5	13	16	10
戸塚区	平成28年5月2日	275,996	32,735 (11.9)	11,623	158	97	95	47	48	33	26	5	1
栄区	平成27年11月2日	121,362	17,560 (14.5)	5,807	88	2	14	20	22	23	6	1	4
泉区	平成28年1月29日	153,690	20,914 (13.6)	7,258	98	6	23	27	27	10	6	5	6
瀬谷区	平成27年1月5日	124,197	17,034 (13.7)	6,687	109	13	27	18	41	9	4	4	19

人口は29年1月現在、要介護認定者は29年12月末日